

施策評価(令和元年度)

1 基本項目

基本目標	3	ふれあいと活力のあふれるまち
基本施策	1	とものつくる住みよい地域社会の実現
施策	17	基地対策
基本方針		
横田基地に起因する航空機騒音などの問題の解決に向けて、基地周辺自治体と連携し、国および米軍等へ要請するとともに、市民への情報提供を行います。		

2 事後評価結果

計画事業名	進捗状況	妥当性 (必要性)	効率性 (手法)	有効性 (成果)	今後の 方向性
横田基地に起因する諸問題についての国および米軍への要請	計画どおり完了	A	A	B	現状のまま継続

3 施策評価結果

<p>施策17「基地対策」では、1事業について評価を実施した。</p> <p>進捗状況については、「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、については、A(適切なもの)と評価している。</p> <p>有効性(成果)については、基地に起因する諸問題等の説明について、国が国の責任において実施するよう求めているが、十分とは言えない状況にあることからB(課題があり、今後改善が必要なもの)と評価している。</p> <p>本施策の基本方針は、「横田基地に起因する航空機騒音などの問題の解決に向けて、基地周辺自治体と連携し、国および米軍等へ要請するとともに、市民への情報提供を行う」ことであり、「横田基地に起因する諸問題についての国および米軍への要請」においては、東京都並びに基地周辺自治体と緊密に連携した対応を図り、国及び米軍に対する各種要望・要請、また市民に対する適時適切な情報提供に努めていることから、施策に掲げた基本方針の達成に向けて着実な推進が図られているものと評価する。</p>
--

1.基本項目	作成部署	企画総務部		企画政策課	
事業名	開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 横田基地に起因する諸問題についての国および米軍への要請	不明	年	継続	自治事務(市独自)	直営
01		年			
02		年			
03		年			
04		年			
05		年			
関連課					
基本目標3 ふれあいと活力あふれるまち	施策区分	17	基地対策	管理No.	1

2.事業の概要

施策の基本方針	横田基地に起因する航空機騒音などの問題の解決に向けて、基地周辺自治体と連携し、国および米軍等へ要請するとともに、市民への情報提供を行います。
事業内容	航空機騒音や事故など、横田基地に起因する諸問題について、横田基地に関する東京都周辺市町連絡協議会や横田基地周辺市町基地対策連絡会等を通じ、国および米軍に要請します。
根拠法令	
条例	
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成30年度(現況)	3か年計画		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業内容 事業量等	横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会などを通じた安全対策・騒音防止等を含めた横田基地の整理・縮小・返還要請の実施 5市1町幹事:福生市	同左 5市1町幹事:昭島市	同左 5市1町幹事:立川市	同左 5市1町幹事:武蔵村山市

4 投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成30年度(現況)		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	2人	250H	2人	250H	2人	250H	2人	250H
主事・主任職	人	H	人	H	人	H	人	H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成30年度(現況)	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業費	63	52	52	52
人件費(係長職)	2,403	2,403	2,403	2,403
人件費(主任・主事職)				
総事業費(合計)	2,466	2,455	2,455	2,455
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	2,466	2,455	2,455	2,455
財源内訳(合計)	2,466	2,455	2,455	2,455

③コスト計算

ア 市民 人における1人あたりのコストは、 円
 イ 対象者 人における1人あたりのコストは、 円
 ウ 成果(物) の出来高 における1 のコストは 円
 ※ 対象者:

Do(実行)

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無 <input checked="" type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	指示事項・改善内容

②活動実績

令和元年度上半期は、5月に羽村市内及び福生市内で発生した米軍関係者の飲酒交通事故、平成31年1月に発生したパラシュート事故で使用していたRA-1型パラシュート訓練の再開、連日の無通告による人員降下訓練の実施、外来機であるグローバルホークの飛来などに対し、東京都並びに近隣自治体と連携し、適時適切な要請などの対応に努めた。
 下半期は、国に対し、CV-22オスプレイの離着陸目視の継続要請、国と米軍に対しては、正月三が日の飛行自粛要請、新型コロナウイルス感染拡大防止及び総合要請を東京都並びに近隣自治体と連携した取組みに努めた。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	52	-	52	52	100.0%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	2人	500 H	2人	250 H
主事・主任職	人	H	人	H

④事業量(活動量)

実施計画	⇒	今年度実績
○東京都及び基地周辺市町と連携した適時適切な要請要望の対応		○東京都及び基地周辺市町と連携した適時適切な要請要望の対応 31件

Check(評価)

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥(必要性) <input checked="" type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ()	A
効(手法) <input type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input checked="" type="checkbox"/> その他 (国の責任において実施されるべきものであり、粘り強く働きかけていく必要がある。)	A
有(成果) <input checked="" type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	B

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

横田基地に起因する諸問題の解決に向けては、東京都並びに基地周辺自治体と連携した対応を図り、国及び米軍に対する各種要望・要請、また市民に対する適時適切な情報提供に努めていることから、意義のある取組みと捉えている。
 しかしながら、このような対応については、本来国の責任において対応すべきものであると捉えている。

Action(改善)

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

【今後の取組方針】

国や米軍から情報収集に努めながら、各種訓練での安全対策の徹底及び航空機騒音の軽減などに関する要請・要望などを行うとともに、国に対して、市民に対する説明や情報提供などが、国の責任において実施されるよう求めているが十分とは言えない状況にあることから、引き続き、東京都並びに周辺自治体と連携した取組みを進めていく。